



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2019年7月 ~ 2020年6月
国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題 「アクション！」
東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動！」
東新部部長主題 「心を尽くして、YMCAのために」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2019年10月本例会（692回）

（ 強調月間 EMC - E / YES ）

今 月 の 聖 句

わたしたちに必要な糧を、今日お与えください。
(マタイによる福音書 6-11)
Give us this day our daily bread.
(MATTHEW 6-11)

東新部部大会に参加しよう！！

日時 10月12日(土) 13:00~15:00
場所 ライオン銀座7丁目 5階 音楽ピアプラザ

10 月 本 例 会

日 時 2019年10月15日(火) 18:30-20:30
場 所 東京YMCA東陽町センター- TYISカフェテリア
会 費 1,500 円
欠席は、10月11日(金)までに高津会計にご連絡ください。

10 月 EMC-E/YES について

会員増強と意識高揚/新クラブ設立、ワイズ新クラブ設立サポートの略です。仲間を取り込むことの大切さ、クラブ活動を活発・充実させるためには力の結集が必要です。(神保 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし
結婚記念日おめでとう
1日 長谷川正雄・和子 20日 高津達夫・寿江

10月本例会プログラム

準備	吉田 司
受付	高津 達夫
司会	鈴木 健彦
開会点鐘	会 長 今井 武彦
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句・感謝	星野 太郎
楽しい食事	
卓話「今時、韓国ぶらり、ぶらり」	
東京YMCA国際委員	神保伊和雄
強調月間アピール	神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念	司 会
スマイル	城井 廣邦
諸報告	各担当者
閉会挨拶	森本 晴生
閉会点鐘	会 長 今井 武彦

2019年9月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録 1名		スマイル	
正 会 員	12 名	出席(メネット)	0 名	鈴木健彦 9/24 第二例会	BFポイント 現金累計
功 労 会 員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計
在籍者数	13 名	出席(ゲスト)	1 名		
出席(正会員)	7 名	出席(ビジター)	0 名		リングブル 累 計
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	8 名	9月出席率 67%	むかで基金 今月分
					6,500 円
					0 円
					0
					682.18 Kg
					8,000 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

9 月 本 例 会 報 告

東京むかでワイズメンズクラブ9月本例会は、2019年9月17日(火)午後6時30分より、東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアにおいて開催。

司会は10年ぶりに担当するという長谷川正雄君、今井武彦会長の点鐘で開会し、ワイズソングを歌い、ゲスト・ビジター紹介では、本日のゲストスピーカー・菅谷淳・東京YMCA総主事が紹介されました。神保伊和雄君による聖句と感謝ののち、食事となりました。

本日のお弁当は、長谷川君の傘寿、高津君と神保君の喜寿をお祝いして、ワンランク上のお弁当を賞味しました。

食後は、東京YMCA総主事の菅谷淳さんに「今までの人生で起きた3つの苦難」というタイトルで、卓話をいただきました。【写真】以下は卓話の概要です。



「58年の人生を生きてきて、3回の苦難に出会った。1回目は1985年大学を卒業して証券会社に入ったとき、2回目は9年後の1994年に長男が交通事故に遭ったとき、3回目はその9年後の2003年にとちぎYMCAで園児のバス事故に遭ったとき。

① 大卒後、丸の内に本社のある大手証券会社に入社、相場というお金のギャンブルに立ち向かうこととなった。高崎支店に配属、お客に株を売ったら、手数料稼ぎのために売ったり買ったりさせる。お客の損はお構いなしで、ノルマを上げないと最低の評価になる。

東京に出たときに先輩に遭うと、病気の話ばかり。当時は、転職はダメな時代だが、決意して牧師の紹介で東京YMCAに入職した。東京YMCAの予算規模は30億円位だが、会員の会費は0.5%くらい。しかし一人一人の会員の会費に込める思いは大切にしていきたい。

② 英語専門学校に勤務していた1994年9月9日、6歳の長男が車に轢かれて、生死は分からないとの妻からの悲痛な電話を受けて、すぐに新幹線で新潟の病院に向かった。携帯電話のない時代、新幹線の2時間は本当に苦しい時間を過ごした。

妻の実家前の道路に飛び出したところに軽トラックが来て轢かれ、長岡の病院に運ばれて、ICUに入っていた。3週間ベッドサイドに寝泊まりして看病。

この時、聖書が読みたくなり、コリント I 10章13節『あなたがたを耐えられないような試練に合わせることはないばかりか、試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えてくださるのである。』に感動し、涙を流して救われた。

その長男は、25年たって結婚し、先月孫が生まれた。

③ とちぎYMCAのさくらんぼ幼稚園の園長をしていた2003年6月、園児の野外活動の帰路、園バスが右折中に直進車が突っ込んできて事故が起きた。降園時間で代わりのバスがなく、現場検証が行われて親に連絡ができない。怪我をした子供は救急車で搬送。幸いバスが動いたので、その他の子供を乗せて病院へ運転して行き、全員を診断してもらった。

そこに親たちが駆け付け、親の怒りが爆発。見かねた外科部長が病院の食堂に皆を集め、プロの立場から診断の結果を説明、その場を収めてくれた。結局、決着までに7kg体重が減った。以上の3つの苦難が、今では自分への財産となっている。」

強調月間アピール、スマイル、閉会挨拶は担当者が欠席のため、高津君が代役を務め、閉会しました。

出席者:今井、伊丹、神保、高津、長谷川、星野、吉田

ゲスト:菅谷淳・東京YMCA総主事

(伊丹 記)

「川口こども食堂」報告

9月10日(火)、建て替え工事後の初訪問で少し早目に伺い、内外を拝見しました。

既存のご両親の住居兼店舗と鈴木牧師宅を一棟にし、南側に幅員15.0mの県道と東側6.0mの角地の建物は、白い外壁パネルに新しいベーカリー名「BETHLEHEM」のマークと「岩の上教会」の文字が鮮やかなブルーで描かれ、3階部には金属の十字架が配され、街角のモニュメントの様です。

1階は店舗、パン工房、東側ご両親宅の玄関扉。南西側の扉は2階鈴木邸と3階教会への玄関です。

今月から「川口こども食堂」は毎週火曜日に開かれ、この日も午後5時半前から子供とお母さん達の自転車が店頭並び始めました。以前よりやや広くなった店内が、テーブルを3列に配置され、食堂に早変わり。ガラススクリーン越しのパン工房で井上ご夫妻、牧師夫人、以前からご奉仕される仲江さんの調理作業の様子が見られます。

ゲストは子供達が22名、父母が9名。メニューは鶏の唐揚げ、南瓜の揚げ物、マカロニサラダ、みそ汁とライス、

デザートは自家製のシュークリームが並びました。飛び交う子供達の声は、食事の豊かさの証。

私どもは東側の玄関から入った井上宅のダイニングルームで頂きました。白木無垢材の床と天井、珪藻土塗り(海藻等の植物性プランクトンが化石化した自然素材)の壁は、ご両親の住まいに相応しいシックハウス仕様。

食事後、ゲストの皆さんは3階の教会に移動し、牧師との時間を楽しみ、7時半過ぎに解散となりました。

私共は店舗に戻り、一段落された井上、鈴木家の皆さんと、3か月になる新しい生活のお話を伺い、月4回の開催で更に多忙な生活を送られる皆様へ、奉仕の在り方を思い乍ら帰路につきました。(長谷川 記)

出席者:神保、鈴木、長谷川

韓国の夏休み体験

第10回キッズワールドカップイン韓国と私の夏休み Seoul、扶余、公州、韓国での呑気な一人旅です。

羽田で8名の小学生と待ち合わせ、保護者の皆さんとお別れして出国手続き、機上の人となり、(彼らは海外旅行というより)国内旅行の感じ、機内では座席に座るやテレビゲーム、機内食を楽しんでいる間に、あっという間の金浦空港。

ソウルYMCAからの出迎えを受け、宿舎のキャンプ場へ向かいました。スタッフと一部のメンバーにはお馴染みのキャンプ場です。今年は特に猛暑、日本と変わらないくらい暑かったです。

翌日からはもう練習です。暑さに強いに子供たち、練習終了シャワーを浴び、晚餐を兼ねた親睦会・オープニングセレモニー・ケーキカット。チャイニーズ香港チームは例のデモ騒ぎで間に合いませんでした。

いよいよ試合の開始日、結果は惜しくも昨年同様3位、立派なトロフィーを頂きました。翌日はディズニーランド並の大遊園地での休息お楽しみ会。各国の仲間と大型バスで夕方まで楽しみ、宿舎に戻る途中、お土産購入と称してスーパーマーケットで買い物体験、韓国海苔とお菓子が人気でした。

早いもので5日目、日本チームとの金浦空港での別れ、私は翌日友人の居る公州に向かって南部バスターミナルから高速バスで約2時間一人旅です。この国の友人は私の来るのを待ちかね、車でターミナルまで迎えに来てくれました。

のんびりと韓国の地方都市で4・5日、洗濯したり散歩に出たり、いのちの洗濯をしてまいりました。

ソウルYMCAに戻り帰り支度で旅の終わりに・・・

(神保 記)

会員近況報告

むかでの大先輩である毛利俊雄さんが転倒して足を骨折されたと聞き、9月16日の敬老の日にお見舞いにお邪魔しました。伺ったのは、野尻キャンプ場でお世話になった、元むかでの森井利夫さん、長谷川正雄さん、神保伊和雄さん、森本晴生の4人です。

日本医科大学付属病院の病室脇のロビーで、しばしお話をしました。新しくなった病院で全体がきれいでした。

8月28日にご自宅のピロティで転倒、骨折、翌日ご子息の手配で、救急車で近所の亀有病院へ。大腿骨骨折だったので、心臓など他の疾患からの影響などいろいろ慎重に検査をし、現在の病院へ転院し、大手術、両病院共に優しく美しい看護師さんに恵まれ、これから始まる厳しいリハビリに毛利さんらしく挑戦してくれることを切に祈るものです。

大手術! ? 後の元気そうな毛利さんの姿を拝見できて、嬉しくなりました。体つきが少し細くなり、声も少し小さくなりましたが、お見舞いしているような、昔話をして楽しんでいような、懐かしい雰囲気や昔のまま後輩を想う穏やかな目、口元は極めて健康に見えました。大きく開いた話に花が咲き乱れ、時が流れることに去りがたいものがありました。ほどほどにお邪魔すると、適度な刺激となって、予後にも良いのかな、と思いました。毛利さんとお話していると、「まだ、そんなことしているの! 」と言われそうですが、それも楽しい会話です。

早い回復をお祈りし、また例会等でお会いできるのを楽しみにしています。(森本 記)

9月第二例会報告

9月第二例会は、24日(火)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで開催されました。主な協議事項は下記の通り。

1. 10月の第二例会は第4火曜日が休日のため、1日ずらして23日(水)に行う。
2. 11月18日の評議会は世田谷の南センターで開催、今後評議会は南センターで執り行う。
3. 1月の例会は、東京、東京むかで、東京たんぼぼの3クラブ合同で行う。
4. 興望館落語会を興望館創立100周年記念・興望館後援会設立30周年として行う。

10月26日(土) 午後2時開演

木戸銭は500円でお饅頭付き。

東京北クラブが20数年後援していたもので、今回100周年の記念プログラムとして復活した。(鈴木 記)

出席:高津、星野、今井、神保、伊丹、長谷川、鈴木

会長通信

ちょっと硬い話です。

東京YMCAの会則には、その使命として、「イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体の全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する。」そして各論で「この使命に賛同した会員により、会員活動を実施する。」とあります。

むかでクラブの会則には「YMCAの各方面のプログラムを遂行するため、個人としてもクラブとしても積極的に奉仕する。特に、東京YMCAおよび野尻学荘を始めとする野外活動事業の維持発展のために奉仕する。」と明記されています。

この10年間で、大まかにいうと、東京YMCAの会員は100名余増加し、年齢的には40代～50代の会員が増加しています。増加している地域は、主に山手センター、西東京センター所在の地域です。

むかでクラブは、10年前、60代だったメンバーが、そのまま70代・喜寿となり現在活躍中です。

10年後は、むかでクラブはどうなっているだろう。80代、米寿の会員の方々に活躍いただくことになるのだろうか？本当に80代で、今みたいにできるだろうか？

秋の夜長に、各自で考えてみましょう。

むかでの伝統、野尻学荘支援を引き継いでもらうためにも！！
(今井 記)

<10月の予定>

- 1日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 1日(火) 東京多摩みなみ・10月本例会
- 8日(火) 東京・10月本例会
- 10日(木) 東京センテニアル・10月本例会
- 12日(土) 東新部部大会 銀座ライオン
- 15日(火) 東京むかで・10月本例会
- 16日(水) 東京町田スマイリング・10月本例会
- 18日(金) 東京世田谷・10月本例会
- 23日(水) 東京むかで・第二例会
- 26日(土) 東京町田コスモス・10月本例会
- 26日(土) 興望館落語会

<11月以降の予定>

- 5日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 12日(火) 東新部役員会
- 16日(土) 東新部評議会
- 19日(火) 東京むかで・11月本例会
- 26日(火) 東京むかで・第二例会

東京YMCAニュース

◆インターナショナル・チャリティーランに1600人！！

障がいのある子どもたちの支援のための「第33回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」が、9月23日(月祝)都立木場公園で開催されました。50チーム計340人のランナーと伴走者が力いっぱい走りました。レース前の「こどもラン」には500人を越える幼児・小学生とその保護者あわせて800人が参加。ボランティア・スタッフ約220人と応援者を合わせると来場者総数は、1,600人を越え、今年もにぎやかな大会となりました。【写真】



台風の影響で風が強かったため、安全を考慮してテントは張らず、途中でスタートゲートもステージのバナーも撤去しての開催となりましたが、心配された雨は降らず時折日差しも見える陽気となり、会場にはたくさんの笑顔があふれました。

当日の運営ボランティアでは吉田司さんをご奉仕くださいました。ありがとうございます！！
(星野 記)

9月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間 9/1～9/30

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	100,000円	15,896円
ファンド口	8,000円	5,000円

一般口主収入：会費2名

一般口主支出：例会弁当、通信費

ファンド口主収入：スマイル他

ファンド口主支出：こども食堂支援 (高津 記)

2. リングプル 9月預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
斎藤昭七氏G	75.00kg	今月合計	75.00Kg

累計：692.18Kg

皆さまの協力で車椅子が手に届く距離になった。(神保 記)

編集後記

厳しい暑さの夏がようやく過ぎたと思ったら、次は激しい雨と風が訪れた。地球に蓄えられていたエネルギーを我々が解放して空中に放散した結果です。我々が自由に生き方を選べる新天地を、早く探さないと。(鈴木 記)